

研究機関：広島大学

研究課題名	患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗
研究期間	2019年6月14日(倫理委員会承認後)～2023年3月
対象者	2017年4月から2023年3月の間に、広島大学病院集中治療室に入室した患者。
意義・目的	当院集中治療室は、一般社団法人日本集中治療医学会が運営する診療データベース事業(日本ICU患者データベース、Japanese Intensive care PAtient Database [JIPAD])に参加しています。JIPAD事業は、集中治療室に入室した患者さんの重症度等の医療情報を収集し、各施設間での比較および研究を行うことによって、医療の質の向上および集中治療医学の発展をめざすことを目的としています。
方法	2017年4月1日以降に当院集中治療室に入室され治療を受けられたすべての方を対象としてJIPADデータベースに情報を登録・提供します。患者さんへの直接的な介入や侵襲はなく、登録によっていかなる利益・不利益も生じません。情報として、年齢、性別、病名、慢性疾患の有無、入室の形態、手術の有無、重症度を算出するにあたって必要な検査値・測定値、ICU滞在時間、入院期間、人工呼吸器装着時間、処置内容、転帰を収集します。情報はすべて匿名化され、個人が同定されることはなく適正に管理されます。なお、当事業はその目的からも、海外を含めた他組織の研究者に匿名化された情報を二次利用の形で提供する場合がありますが、その場合も情報は同様に適正に取り扱われます。また、解析結果は、JIPAD事業が承認した情報のみが集計データの形で公表されます。その集計データから個人が特定されることはありません。
共同研究機関	京都府立医科大学、徳島大学、大阪大学、慈恵医科大学、弘前大学、倉敷中央病院、慶應大学、他200施設および日本集中治療医学会 日本集中治療医学会に情報を集め(研究責任者 西村匡司)解析します。
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗
個人情報保護について	当事業への参加は、当院倫理委員会、日本集中治療医学会および外部倫理委員会(ヘルスケア・データサイエンス研究所)の承認を得て行っております。集められた情報については日本集中治療医学会が責任をもって管理します。当院集中治療室は、情報の取り扱いや安全管理に関する法令や取り決め(「個人情報の保護に関する法律」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など)を遵守しております。本事業で集めたデータは我が国においては集中治療医学会に属し、JIPAD事業に参画している施設の医療者、また国外で同様の研究を行いJIPADと共同研究を申し出て学会が認められたものが利用します。もしもご自身、あるいは家族の情報を当事業に登録されたくない場合には、下記連絡先までご連絡下さい。その際は、患者様の情報は削除し、データをJIPAD事業に提供することはありません。また、登録の拒否により何ら不利益を被ることはありません。その他、当事業への参加に関して質問あるいは不明な点がある場合は、下記担当者あるいは当院集中治療室スタッフにお伝え下さい。JIPAD事業のより詳細な情報は、ホームページ(https://www.jipad.org)に掲載されておりますので、そちらも御覧ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞1-2-3 Tel:082-257-5456 広島大学病院 救急科 教授 志馬 伸朗(研究責任者) 助教 山賀 聡之(担当者)